

# お茶の水女子大学の教育がさらなる発展を遂げます

お茶の水女子大学では、平成19年に全国に先駆けて全学一体型の大学組織「人間文化創成科学研究科」を発足し、附属校園から大学・大学院までを見通した、21世紀の女性の人材育成に取り組んでいます。また、充実した教育カリキュラムを進めるために全学教育システム改革推進本部を設置し、新しいタイプのAO入試の導入や、文理融合リベラルアーツを基礎とした専門基礎力の育成をはかっています。

## 全学一体となった学部教育

### 1. 文理融合リベラルアーツ

－自在に(リベラル)つかえる技(アーツ)－

「文理融合リベラルアーツ」では、文系理系にまたがる5つのテーマ(生命と環境、色・音・香、生活世界の安全保障、ことばと世界、ジェンダー)にそって、講義・討論・発表・演習・実験・実習を組み合わせた系列科目群をつくり、自然・人文・社会の3つの角度から多面的に学びます。そして、演習・実験・実習を通じて、読み・聞き・書き・語り・作るという5つの能力を養成します。

5つのテーマは、いずれも21世紀の世界の鍵となるテーマです。どの系列でも文理双方から問題を問いかけ、ここを切り口として知識と経験を広げ、主題を根源から理解していきます。このような教育プログラムは、ひとつのキャンパスに人文学、社会科学、自然科学の3つの系列の教員が集うお茶の水女子大学だからこそ可能となります。

文理融合リベラルアーツ

<http://www.ocha.ac.jp/la/>



### 2. 「出る杭」を育てる

～企業で女性が輝くための学生支援～

平成20年度から継続するプログラム「出る杭」を育てる～企業で女性が輝くための学生支援～(「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム(学生支援GP)」)は、大学入学後の早い時期から女性のライフスタイルを意識させることにより、企業への就職、さらに管理職への昇進をめざす学生への早期支援を行うものです。

具体的には、①OG就活ネットワークと②就職アドバイザーによる企業と学生のマッチングを行い、女性のキャリアパスのモデルを築いていきます。③働く力の証明となる「就活パスポート」を大学が発行し、また④企業とタイアップしてキャリアセミナーを開講して、女性が働き続ける力、さらに管理職に必要な意識と実行力を養成します。これらにより、就活する学生を直接に支援するとともに、将来、

指導的な地位で活躍する女性(「出る杭」)を社会に送り出します。

「出る杭」を育てる～企業で女性が輝くための学生支援～

<http://www.ocha.ac.jp/topics/h200716.html>

### 3. 新入生を対象とした情報教育

お茶の水女子大学では、情報リテラシー教育と情報スキルの向上に力を入れています。特に学部1年生を対象とした講習会では、少人数制のきめ細かな指導による初級情報教育を行います。平成22年度からは内容がより充実し、学生本人がパソコンの管理者であるという視点から、目的に応じてソフトウェアをインストールし、各種設定を行い、活用することを学習します。希望者にはノートパソコンを貸与する制度もあります。

パソコン活用室

<http://www.cf.ocha.ac.jp/myipc-pre/>

パソコン活用講習会およびノートパソコンの貸与について

[http://www.ocha.ac.jp/topics/h220312\\_2.html](http://www.ocha.ac.jp/topics/h220312_2.html)

### 4. 大学院と連携した学部教育

大学院への進学やそこの教育と連携した教育プログラムを築きます。とくに理学部では、所属する学科をこえた卒業研究指導の体制をつくり、大学院における学際的領域(生命情報学など)の教育・研究へと展開できるカリキュラムを導入しました。

### 5. 附属図書館に新たなコーナーが次々誕生

附属図書館は、創設以来の歴史資料に加え、多領域にわたる先進的な学術情報を蓄積しています。また、リベラルアーツコーナーやラーニングcommons、キャリアカフェなど、学生のみならずにとって快適なコミュニケーションスペースも開設されており、新しい知的空間の場となっています。

附属図書館

<http://www.lib.ocha.ac.jp/>



お茶の水女子大学は、国立大学法人の発足にあたって、「学ぶ意欲のあるすべての女性の真摯な夢の実現される場」となることを目標に掲げ、下記のようなプログラムを実施しています。高校課程から大学院博士後期課程までを見通した専門的かつ実践的教育、少人数で高密度のまとまりのある大学教育を目指します。

## 本学の先進的教育・研究プロジェクト

### 1. 国際的な研究拠点の形成<グローバルCOEプログラム>

グローバルCOEプログラムは、日本の大学院の教育研究機能を一層充実・強化し、世界最高水準の研究基盤の下で世界をリードする創造的な人材育成を図るために、国際的に卓越した教育研究拠点の形成を重点的に支援し、国際競争力のある大学づくりを推進することを目的とした事業です。

格差センシティブな人間発達科学の創成（平成19～23年度）

<http://ocha-gaps-gcoe.com/>



### 2. 女性リーダーを創出する国際拠点の形成

—国際的に卓越した教育研究拠点機能の充実—

本学がこれまでに実践してきた「女性リーダー育成プログラム」の成果をふまえ、先進的学際的な分野を開拓する女性研究者を育成する国際的拠点形成を目的とし、リーダーシップ教育の理論構築や国際的ネットワークの構築を通じて、国際水準の女性研究者育成システムの構築を目指します。

女性リーダー育成プログラム

<http://www.cf.ocha.ac.jp/leader/w-leader/index.html>

### 3. 挑戦する研究力と組織力を備えた若手育成

（お茶大アカデミック・プロダクション）

科学技術振興調整費

「若手研究者の自立的な研究環境整備促進」（平成19～23年度）

先端分野の優れた若手研究者が自立的な環境で、研究力、教育力、組織力を備えて、国際的な研究者として自立するように育成するプログラムです。

挑戦する研究力と組織力を備えた若手育成

<http://www.cf.ocha.ac.jp/acpro/index.html>

### 4. 文部科学省特別経費プロジェクト

国立大学法人は、基盤となる運営費のほかに、それぞれの大学法人が中期目標に掲げる計画やそれに基づく改革を推進するために「特別経費」を申請することができ、大学がそれぞれ特色ある教育や研究を進めています。

特別経費プロジェクトも含め、本学は下記のプロジェクトを推進します。

- 学生主体の新しい学士課程の創成
  - 21世紀型リベラルアーツと複数プログラム選択型専門教育—
- 多角的な学士力養成を担う総合的学修支援
- 理系女性の意欲と個性に根ざした複線的な教育
- 多様な食育の場に対応可能な高度専門家の育成
- 学際生命科学東京コンソーシアムによる
  - 全人的大学院人材育成拠点の確立
- 異分野融合型疾患生命科学教育の国際連携
- 校風をつなぐ女性科学者の育成
  - 第二のマリー・キュリーをめざせ—
- 『理学する心』を持つ小・中学校教員の指導者養成
- グローバル社会における平和構築のための
  - 大学間ネットワークの創成
  - 女性の役割を見据えた知の国際連携—
- 附属学校園を活用した
  - 新たな学校教育制度設計に係る調査研究
- 乳幼児教育を基軸とした生涯学習モデルの構築
- 国際水準の女性科学者の育成
  - お茶大型ホップ・ステップ・ジャンプモデル

お茶の水女子大学の教育がさらなる発展を遂げます